

天体観察

手を伸ばせば届きそうな満天の星空。宇宙のロマンを感じさせるきらめく星たち。あなたは、そんな本当の星空(Natural Night)を見たことがありますか？三瓶の星空は、身震いするほどの美しさです。そんな素晴らしい星空の下で、天体観察をしてみませんか？星の成り立ち、星座の由来などを聞きながら観察すると、宇宙のロマンや神秘さを身近に感じ、天体好きになること請け合いですよ。



※入所後の打合せが必要となります。

活動のねらい・期待される効果

三瓶山麓の四季折々の惑星・恒星や星座を観察して、宇宙と地球の関わり合いや天体や宇宙に関する知識・理解を深め、宇宙のロマンや神秘を獲得することができます。

一斉実施可能人数	制限なし	活動季節・条件	通年
所要時間	1時間～3時間	実施場所	・交流の家 つどいの広場 ・三瓶自然館サヒメル
主な対象	幼児～		
指導について	活動内容によって、自主活動か直接指導かどちらかになります。 A:主に肉眼での夜空、星座に関わる学習、観察・・・自主活動 B:主に天体望遠鏡を使用する天体観察・・・研修指導員による直接指導(有料。1人当たり50人程度指導可能。) ※研修指導員に指導を依頼したときは、おおむね実施の1週間までに指導員との個別の打合せが必要です。 C:三瓶自然館サヒメルでの天体観察・・・有料・要予約(学芸員による直接指導)		

活動の概略

三瓶山の麓で街の明かりに邪魔されない最高の星空を見ることができます。交流の家のつどいの広場において、自主活動で星を見るのもよし、研修指導員に指導を依頼して見るのもよしです。三瓶自然館サヒメルに行くと、大型望遠鏡での観察はもちろん、巨大な屋根が開くスライディングルーフ観察室では寝転がって空を見ることもできます。美しい星々を心ゆくまで楽しみましょう。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

天体望遠鏡(屈折望遠鏡)、双眼鏡、星座早、レーザーポインター

利用者や団体が準備する用具・材料

活動に適した服装(交流の家は標高600mに位置しているので、夜は防寒着が必要なときがあります。)必要に応じて理科の教科書等を準備すると、学校での学習がより具体的に理解できます。

交流の家(食堂)で購入できる物

特にありません。

当日の動き

- ①打合せ 活動時間・コース・人数・使用用具等について、交流の家職員と打合せをします。
- ②用具の受け取り 教材室に収納してある天体望遠鏡等を受け取ります(天体望遠鏡を使用するとき。)
- ③事前指導 この活動のねらいやめあてを確認します。
- ④活動(展開) つどいの広場において、全体で観察したり、グループで観察したりします。
- ⑤ふりかえり ねらいやめあてに沿った活動の振り返りをします。
- ⑥用具の片付け 天体望遠鏡等を元の場所に移動します。

安全対策・環境への留意点

- 天体望遠鏡は、精密機械で大変重いため、細心の注意を払ってください。天体望遠鏡の運搬については、1台につき4人が当たり、当てたり落としたりなどのショックを与えないように慎重に行ってください。
- レーザーポインターは、指導者用です。目に入ると失明のおそれがあるので、子どもには絶対に持たせないでください。

備考

- 交流の家の天体望遠鏡を使用するときは、原則、研修指導員の指導の下で行ってください。
 - 機械等の運搬のため、必要に応じて運営スタッフを準備してください。
 - 研修指導員を依頼した場合、悪天候のときは、室内で研修指導員による「天体の話」を行います。
 - 徒歩10分の所に「三瓶自然館 サヒメル」があり、事前に予約しておくと、天体観察(学芸員の解説付き)ができます。荒天時は、プラネタリウムでその日の星空を見ることができます。・・・サヒメル天体観覧料
- ※観覧料金は予約時にご確認ください